

県内の少年非行(令和4年1月末)

兵庫県警察本部少年課

注:数値は、令和3年は確定値、令和4年は暫定値である。

1 県内の非行少年等の概況

令和4年1月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は96人で前年同期(91人)に比べて5人(5.5%)増加している。

不良行為少年は800人で、前年同期(712人)に比べて88人(12.4%)増加している。

区分	年別	令和4年	令和3年	増減		
		1月末	1月末	人員	率(%)	
非 行 少 年	犯罪少年	47	58	-11	-19.0	
	触法少年	29	22	7	31.8	
	計	76	80	-4	-5.0	
	特別 法犯	犯罪少年	12	9	3	33.3
	触法少年	1	2	-1	-50.0	
	計	13	11	2	18.2	
	ぐ犯少年	7		7		
	合計	96	91	5	5.5	
	不良行為少年	800	712	88	12.4	

2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	令和4年1月末		令和3年1月末		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
刑法犯少年		76	100	80	100	-4	-5.0
	凶悪犯	1	1.3	3	3.8	-2	-66.7
	粗暴犯	19	25.0	23	28.8	-4	-17.4
	窃盗犯	36	47.4	38	47.5	-2	-5.3
	知能犯	3	3.9			3	
	風俗犯	3	3.9	3	3.8		
	その他	14	18.4	13	16.3	1	7.7
	うち占離	3	3.9	3	3.8		

3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	令和4年1月末		令和3年1月末		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
総数		76	100	80	100	-4	-5.0
未就学							
小学生		15	19.7	16	20.0	-1	-6.3
中学生		23	30.3	21	26.3	2	9.5
高校生		26	34.2	25	31.3	1	4.0
その他学生		2	2.6	4	5.0	-2	-50.0
有職		7	9.2	9	11.3	-2	-22.2
無職		3	3.9	5	6.3	-2	-40.0

4 初発型非行の状況

区分	年別	令和4年1月末		令和3年1月末		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
総数		35	100	36	100	-1	-2.8
万引き		24	68.6	15	41.7	9	60.0
オートバイ盗				10	27.8	-10	-100.0
自転車盗		8	22.9	8	22.2		
占有離脱物横領		3	8.6	3	8.3		
刑法犯少年に占める率(%)		46.1	—	45.0	—	1.1	ポイント

※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の11.1パーセント(前年同期比-0.3ポイント)を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の47.4パーセントを占め、次いで粗暴犯の25.0パーセントとなっている。
- 不良行為少年では、喫煙(520人)と深夜はいかい(216人)が全体の92.0パーセントを占めている。